

2022年9月7日

名古屋大学ジェンダー・リサーチ・ライブラリ (GRL)
年報編集委員会

【募集】 GRL 主催セミナー（「家族とジェンダー」および「Yours & Youth Cross Talk」）参加報告執筆者
（『GRL Studies』第5号に掲載します）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、名古屋大学ジェンダー・リサーチ・ライブラリ (GRL) では、ジェンダー教育・研究の推進および活動報告の一環として、年報『GRL Studies』を発刊しております。

このたび、その第5号（2023年3月発行）に、GRL連続セミナー「家族とジェンダー」（全2回）と、若手研究者による新企画であるYours & Youth Cross Talk（YYトーク）への参加報告を掲載することとなりました。

つきましては、下記要領にて原稿を執筆してくださる方（連続セミナー：1名、YYトーク：2名）を募集します。

（連続セミナーについては、ご応募多数の場合は、2回ともご担当いただける方を優先します）。

なお、些少ではございますが、掲載原稿には、謝金（本学規定による）をお支払いいたします。

敬具

記

【依頼内容】連続セミナー「家族とジェンダー」

（第6回）10月14日（金）17-19時 「子育てをめぐる公私再編のポリティクス（仮）」

清水美紀氏（明治学院大学心理学部助教、幼児教育学・保育学・子ども社会学）

（第7回）1月6日（金）17-19時 「『最小の結婚』をめぐって（仮）」

久保田裕之氏（日本大学文理学部教授、家族社会学・福祉社会学・政治哲学）

Yours & Youth Cross Talk（YYトーク）

（第1回）12月16日（金）17-19時 「マイノリティの体験を質的研究によって描く（仮）」

ゲスト：丸山里美氏（京都大学大学院 文学研究科 准教授、貧困研究・ジェンダー論・福祉社会学）

ホスト：町田奈緒士（名古屋大学ジェンダーダイバーシティセンター 特任助教、質的心理学・トランスジェンダー研究）

【募集締切】 2022年9月30日（金）

【応募方法】 氏名、所属、連絡先、研究テーマ（50字以内）、研究・専門に関するキーワード5つ、参加可能な回を明記の上、grl@adm.nagoya-u.ac.jp までメールにてご応募ください。2022年10月11日（火）までに、採択の可否を連絡します。

【原稿分量】 日本語 2,280字以内

【提出期限】 セミナー開催終了後、1週間以内。

【提出方法】 grl@adm.nagoya-u.ac.jp 宛。電子メール添付ファイルでお送りください。

『GRL Studies』は、紙媒体での発行に加え、GRLのインターネットサイト上でもPDF形式にして全文を公開予定（アクセス制限なし、無料）です。また、掲載稿の著作権は当年報編集委員会に帰属します。

以上、予めご了承くださいませようお願い申し上げます。

【お問合せ】 名古屋大学ジェンダー・リサーチ・ライブラリ
年報編集委員会
e-mail: grl@adm.nagoya-u.ac.jp